

第 1 回武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会会議録

開 催 日 時	平成 19 年 5 月 21 日 (月) 午後 2 時 ~
開 催 場 所	4 0 7 会議室 (市役所 4 階)
出 席 者 (1 3 名)	除本理史、片山務、鈴木寿子、菊地茂、小林なほみ、 荒幡耕司、水越洋光、樋口豊子、渡邊順子
欠 席 者	な し
傍 聴 者 ()	な し
事 務 局	荒井市長、諸江生活環境部長、比留間環境課長、 鈴田ごみ対策主査、内野
配 布 資 料	* 武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会委員名簿 * 武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会 しおり * ごみゼロを目指したまちづくり基本計画 (平成 15 年 7 月) * ごみ処理の現状 * 各施設案内

議 題	<ol style="list-style-type: none">1 会長・副会長の選出2 廃棄物事業の現状について3 その他
-----	--

事務局	<p>第1回目の会議であり、委嘱書の交付を市長から各委員に行う。 (名簿順に市長が委員の席を回り委嘱書の交付を行なう。)</p>
市長	<p>皆さんこんにちは、お忙しい中お集まりいただき大変ありがとうございます。また、武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会委員を快くお引き受けいただきありがとうございます。</p> <p>ごみゼロ計画の5年目の見直しの仕事をお願いするわけですが、この計画は平成15年に策定しまして、その時に目標数値を定め、一人一日当たりのごみの排出量を850gと定めさせていただいたわけですが、平成18年度の実績は、921gとなっており目標値とはかけ離れた数値になっております。この計画を制定した時は950gでしたので、年々少なくなっております。</p> <p>ごみの投入量に依りまして、小平・村山・大和衛生組合、最終処分場の負担金に跳ね返ってきます、ごみの量が増えれば、負担する金額も多くなるわけです。私といたしましては、緑が丘の住宅の建替えも行なわれ、多くのごみが排出されております。このごみそのまま排出されますと、負担金に跳ね返ってまいります。</p> <p>担当の者には、ここから排出されるごみは、事業のごみとして自主的に回収していただくよう、依頼するように伝えてはおりますが、一般廃棄物の処理の責任は、市町村にその責任がありますので、なかなか難しい問題も抱えております。</p> <p>住民の皆様のご協力をいただき、ごみを少なくしていただくようお願いしております。</p> <p>小平・村山・大和衛生組合には、毎日ごみが搬入されております、負担金はごみの重さで計算されます。</p> <p>私が一番良い方法と考えているのは、乾燥させてからごみを出していただくことと考えております。このようなことで簡単に、減量でき</p>

事務局	<p>ると思います。このように身近なことで減量につながる大きな施策があると考えております。</p> <p>今後、皆様方のお考えをお聞きし、ごみ減量施策を検討させていただきますようお願いいたします。</p> <p>市民共同という大きな施策を掲げております、是非ご支援をいただき良い計画が策定できるよう、ご協力をお願いいたします。</p> <p>(市長退席)</p> <p>環境課長から、委員の紹介を行なう。</p> <p>環境課長の比留間でございます。委員の皆様のご紹介を行う前に、事前に配布しました資料の確認をお願いいたします。</p> <p>次第</p> <p>武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会委員名簿</p> <p>武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会 しおり</p> <p>ごみゼロを目指したまちづくり基本計画</p> <p>ごみ処理の現状について</p> <p>各施設案内</p> <p>名簿順に、委員を紹介する。紹介後、一人ずつご挨拶をいただく。</p>
委員挨拶	<p>除本委員</p> <p>ご紹介いただきました除本と申します。こちらの市にもキャンパスがございます東京経済大学で経済学部の教員をしており、環境経済学という授業を担当しております。ごみの問題とも多少関りがございますので、学識経験者委員としてお招きをいただきました、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>片山委員</p> <p>片山でございます。住まいは武蔵村山市三ツ藤一丁目で、こちらに住んで35年ほど経ちます、ここが一番長くなっており、村山が良く</p>

なれば良いと考えております、これで3期目の委員を務めることになり
ます、これが最後のご奉公と考えておりますのでよろしくお願いいた
します。

鈴木委員

鈴木でございます。消費者団体の代表として参加しております。私
は、生活クラブ生協に属しています。私どもの生協はリユースビンと
言う、昔ながらのビンを洗って返すスタイルを行なっており、環境に
配慮した活動を実行しています。何かお役に立てるようよろしく願
いいたします。

菊地委員

商工会で大南地区の理事を行なっております。仕事は朝日新聞の販
売店を行なっております。

私は、ミニコミ誌を月に一度出しており、その中で、この会の現状
等を記述したいと考えております。そこで、PR等も出来るのではと
思います。よろしくお願いいたします。

小林委員

第二小学校の校長の小林と申します。校長会の代表としてですが、
武蔵村山市に来て2年目になります。学校におきましてごみに関し
ては、かなり細かく仕分けしております。PTA主催の、廃品回収は年
に2回行い、ごみに対する意識を持たせていると考えています。ご
みに関して、厳しい状況とお聞きしました、もう少し頑張るようにし
たいと思います。この会に参加し、微力ながら何か出来ることがある
と考えております。よろしくお願いいたします。

荒幡委員

こんにちは。武蔵村山市内でごみの収集運搬業をしている、荒幡商
事の荒幡と申します。ごみを積み、集めて運ぶことは多少分かります、
皆様のお役に立てればと考えております。よろしくお願いいたしま
す。

	<p>水越委員</p> <p>水越でございます。昨年11月に日産跡地にオープンいたしましたダイヤモンドシティから参りました。大規模な商業施設ということで、地元の皆様にかなり影響を与えることが大きいと思いますが、この武蔵村山市に根を下ろし、言い方はおかしいかもしれませんが、住民の一人として生活するつもりでおります。微力ながら力を尽くして行きたいと思っております。よろしく願いいたします。</p> <p>樋口委員</p> <p>緑が丘に住んでおります、樋口と申します。先ほど市長からお話がありましたように、この住宅が出来てから40年ほど経ちます。再生事業計画の一環としまして、転居が行なわれております。この転居により大量のごみが排出されています。</p> <p>少しでもお役に立てるようにしたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>渡邊委員</p> <p>私は、4年前までフルタイムで働いていました、その後は、主婦業に専念しておりました。毎日ごみを出しており、ごみ収集場所で立ち話等で感じることもありましたので、今回、公募に応じてみました。よろしく願いいたします。</p> <p>事務局</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本日は9名でございますが、皆様の名簿にもございます、自治会関係者につきましては、5月25日の総会で推薦していただく予定ですので、総会終了後任命する予定としております。</p> <p>事務局</p> <p>次回の会議の席で、皆様方にご紹介いたします。</p> <p>担当部長の諸江から、担当職員の紹介をいたします。</p> <p>委員の皆様方には、お忙しい中、武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会にお集まりいただき感謝いたします。</p>
--	---

	<p>職員の紹介を行ないます。</p> <p>私は、生活環境部長の諸江と申します。この審議会を担当する環境課の職員の紹介を行ないます。</p> <p>課長・主査・副主査の順に職員の紹介を行う。</p> <p>その他、4名でごみ処理関係事務を行っております。</p> <p>現在の基本計画は、平成24年までが計画期間となっております。この計画は、略称(ごみゼロプラン)としており、概ね5年毎に見直すこととしており、その見直しの中で、中間処理場(衛生組合)を同じくする、小平市・東大和市と歩調を合わせながら、プランを見直すべきと考え、審議会を開催することにいたしました。委員長が決定しましたら諮問について示されると思いしますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>審議会について説明。</p> <p>配付資料(武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会 しおり)に基づき説明する。</p>
事務局	<p>次第に基づき、議題に入りたいのですが、最初の会議であり会長・副会長が決まっておりません。事務局から、年長者である片山委員に臨時会長をお願いし、会長・副会長をお決めいただきたいと思います。ご了解いただけるでしょうか。</p> <p>よろしいのでしょうか。(声)</p> <p>それでは、片山委員お願いいたします。</p>
臨時会長	<p>ただいま臨時会長に任命されました、片山でございます。なにぶん不慣れではございますが、臨時会長の任を勤めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の議題に入る前に、ただいまの出席委員は9名です。武蔵村山</p>

委員	<p>市廃棄物処理および再利用の促進に関する条例施行規則第3条第5項の規定により、審議会が成立していることを委員の皆様にご報告いたします。</p> <p>議題1 会長・副会長の選出を行ないます。</p> <p>規則第3条第1項の規定により、正副会長は委員の互選により定める事となっております。何方かご推薦される方がありましたらお願いいたします。</p> <p>事務局に一任。</p>
臨時会長	<p>ただいま、事務局に一任とのご意見がございました。他にご意見はございませんか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
臨時会長	<p>他に意見がないようですので、事務局に一任にご賛成の方の、挙手をお願いいたします。</p> <p>全員賛成ですので事務局に一任させていただきます。</p>
事務局	<p>それでは事務局の方から、会長に除本委員、副会長に片山委員をお願いしたいと思います。</p>
臨時会長	<p>推薦されました、除本委員・片山委員には就任をご承諾していただけるでしょうか。</p> <p>承諾いたします。(除本委員・片山委員)</p>
事務局	<p>早速ですが、会長からご挨拶をお願いいたします。</p>

会 長	<p>簡単に、ご挨拶させていただきます。</p> <p>先ほども自己紹介させていただきましたが、会長職を授かりましたのでご迷惑にならないよう努めさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
副会長	<p>よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>正副会長が決まりましたので、市長から諮問をいたします。</p> <p>市長、よろしくお願いいたします。</p>
市 長	<p>諮問。</p> <p>「武蔵村山市一般廃棄物処理基本計画の改訂について意見を求める」</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>(市長退席)</p>
事務局	<p>部長も、ここで退席させていただきます。</p>
会 長	<p>会長職を仰せつかりましたので、私が議事進行を努めさせていただきます。</p> <p>議題は、その他の項です。事務局から何かございますか。</p> <p>本日は、第1回目とすることですから、先ほど市長から諮問のあった事項ですけれど、「ごみゼロプランの改訂について意見をも求める」という諮問内容でして、この計画自体5年に一度の改訂が義務付けられている計画です。それに従い、何等かの意見をこの審議会でもとめ答申することが求められています。</p> <p>具体的に、何を議論していくのかは諮問には書かれておりませんの</p>

事務局	<p>で、審議会の中でどのような議論をしていくか、或いは、スケジュールをどうするのか、決めておかなければならないかと思います。</p> <p>今年度の、審議会開催日数は6回を予定しております。平成15年に計画を改訂し、概ね5年毎に改訂することですので、平成20年度中に改訂することになります。それまでの間に、審議会から答申をいただくことを考えております。</p> <p>今年度に拘らず、来年度に答申をいただくことも可能です。審議会委員の任期につきましては、委嘱の日から2年間ですので、早ければ今年度中に答申をいただくことが可能ですが、平成20年の7月までに、答申をいただければありがたいと考えております。</p>
会長	<p>今、スケジュールにつきまして説明がありました。そのような方向で考えていきたいと思います。</p> <p>問題は、どのような内容であるかと言うことです。</p>
事務局	<p>本日、皆様方にお配りしました「ごみゼロを目指したまちづくり基本計画」及び「ごみ処理の現状」があります。こちらについて、ご説明いたします。</p> <p>「ごみゼロを目指したまちづくり基本計画」法律上の名称は、「一般廃棄物処理計画」とされております。本市では、この計画について名称を「ごみゼロを目指したまちづくり基本計画」略称として「ごみゼロプラン」とし、平成15年度から24年度までの計画です。</p> <p>この計画は、以前の審議会に目標値を答申していただき、その答申に基づいて計画を策定いたしました。この中で定められた目標値の進捗状況につきましては、「ごみ処理の現状」の中の計画管理シートにお示しいたしました。</p> <p>この計画では、いくつかの目標値を定めておりまして、排出物原単</p>

位とは、一人一日あたりのごみの排出量で、850gと決めました。この数値は、総ごみ排出量を年間日数・年度末人口で除した数値でございます。実際の排出物原単位は、平成15年度から徐々に減少し18年度実績では、921gとなっております。毎年度減ってはおりますが、目標値には届かない値となっております。その結果、収集ごみ量原単位も750gと決めましたが、804gとなっており、全ての数値は目標値に至ってはおりません。

この計画の中では、個別の施策も定めごみ減量に向け取り組んでまいりました。この内容につきましては、配付いたしました、ごみ処理の現状の中に記述しております。で示しましたのは、計画上の個別施策でで示しましたのは、その実施状況となります。

ここに示したように、個別施策をすべて実施することは出来ませんでした。出来る限りのことを行ってきたつもりですが、残念ながら目標値に至っていないのが現状です。

ごみ量につきましては、平成15年度から18年度までの実績値を表とグラフにしまとめさせていただきました。本市では、市内を四分分割して可燃ごみ・不燃ごみ等をローテーションして収集しております。このグラフをご確認していただければ、総ごみ量については横ばいに推移しております。一人当たりのごみ量については若干ですが減少しております。

改訂する基本計画では、基本施策としてどのような施策を行なうのか、ご検討しお示しいただきたいと考えております。出来る施策を提言していただくようお願いいたします。

会 長

今、基本的な中身について説明がありました。私個人の考えなのですが、進め方について次のように考えています。

このプランの内容は、大きな二つの柱があると考えています。一つは数値目標です。今、説明がありました排出物原単位等で、それぞれ

事務局	<p>について目標値が定められております。もう一つは、目標値を達成する手段・施策ということです。この二つのポイントについて議論すれば良いのかと思っています。</p> <p>この目標値の考え方ですが、目標値を見直すことも議論の対象範囲となっています。その考え方ですが、一つは望ましい数値目標、もう一つは実施可能な数値目標。この二つの考え方があると思います。</p> <p>極端なことを言ってしまうと、今の流れの延長をそのまま目標値に設定すれば、特に施策を考えなくても目標を立てることも可能です。実施の可能性・望ましさ、この二つの側面から目標値を見直す必要があるのかなと思います。</p> <p>望ましい目標値の考え方ですが、全国平均及び全都平均の数値との関係から、本市が、どのような位置に存在するのか考える必要があるのかなと思います。要するに、全国及び全都平均より多いのか少ないのか確認する必要があるのかなと思います。目標値が設定されている5つの項目について、多いのか少ないのか、リサイクル率が高いのか低いのか確認する必要があるのかなと思います。</p> <p>望ましいリサイクル率とは、様々な考え方があり、一番安い方法を採用するのか、燃やして埋め立てた方が安く処理できる等の議論の仕方もあります。何が望ましいのか、価値観等評価の仕方によって変わってきますので、複雑に考えず全国及び全都平均との関係が考えられると思います。</p> <p>また、実施可能性のある目標について、一つはごみ質組成分析についてですが。今日、その資料を持っていないのですが、皆様には配布してありますか。</p> <p>はい、組成分析調査結果表は「ごみ処理の現状」の最後の項に、平成17年から19年までの3年間の調査結果表をお渡ししてあります。</p>
-----	---

会 長	この表は、リサイクルセンターに運ばれたものではなくて、「可燃ごみ」に出された日のものですか。
事務局	これは、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の日に出されたものの調査結果です。
会 長	<p>衛生組合に搬入されたものですね。</p> <p>これを御覧いただくと、資源ごみが一部燃やせるごみの中に出されており、それが燃やされているのが分かります。これは、家庭で注意していただければ比較的簡単にリサイクルに回すことができます。</p> <p>これを個別に見てみますと、不燃ごみの中に、ボトル系と書かれている、これはペットボトルでしょうか。資源ごみとして回収するものも、不燃ごみに出されているのが分かります。</p> <p>このように、差し当たり出来ることをリサイクルに回していくと、リサイクル率がどのくらいになるか、試算する必要があると感じます。それを積み上げると、どのくらいのリサイクル率になるか確認することが出来ます。その上で、望ましい、実施可能な数値の議論をすればいいのかなと思います。</p> <p>もう一つ、施策についてですがこれは非常に難しいと考えています。私が確認させていただいた、ごみ処理フロー図ですが。今日は配付されていますか。</p>
事務局	今日は配付しておりません。
会 長	私が拝見した感じでは、リサイクルに回されていないごみの中で、一番多いのは可燃ごみです、排出量の中で半分以上を占めています。これを排出抑制していく必要がありますが、家庭での努力と言うことですので、これを施策で強制することは非常に難しいことだと考えま

<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>す。もう一つ、出来そうだと考えているのが、市内の小売業者の方が努力されるのか、或いは、公共施設など比較的大規模な排出源がどのような取り組みをするのか、ターゲットとして設定しやすい主体があると思います。</p> <p>この主体の取り組みの現状を研究して、改善方法を生み出すのがここで出来ることと考えます。</p> <p>それから、事務局の方で、現在のごみゼロプランの到達点を定量的に評価していただきたいと思います。配付された「ごみ処理の現状」の中で、目標値と実績値が示されています。実績が、このように推移してきた要因をどう考えているのか、私としては知りたいと思います。</p> <p>多少、排出量が下がってきている流れですが、その要因を知りたいと思います。要は、施策を行なった結果どれだけ減量できたか評価していただきたいのです。難しいとは思いますがお願いします。</p> <p>次回の会議までに、お示しいただきたいと思います。</p> <p>委員の方、ご意見があればお願いします。</p> <p>これは、温暖化などの計画とリンクしているものですか。</p> <p>温暖化とは別になっています。極端な話、焼却に回さずにリサイクルすることにより、温暖化の防止になっています。</p> <p>目標値を設定する上で、単にごみが減るのは良いように思えますが、リサイクルするとその過程で環境負荷が発生します、リサイクルすれば環境に良いとは断定できないと言う議論もあります。</p> <p>温暖化との関係、燃やすことによるダイオキシン類の問題等総合的に考えないといけないのですが、そこまで行なうと議論が複雑になり、諮問事項から範囲を超える可能性もありますので、そこまでは踏</p>
--------------------------------	---

委員	<p>み込むことは困難かと考えます。</p> <p>会長から、中身の問題についてお話がありましたが、スケジュール的にどのようなことになるのでしょうか。</p> <p>もう一つ、以前の答申についての取り組み状況について、どうなっているか説明をお願いしたい。</p>
会長	<p>それは、議論の前提として確認したいと思います。</p>
事務局	<p>審議会状況及び答申についての実施状況について説明。</p> <p>直近の、審議会答申に基づき、「ごみ資源化等市民懇談会」を立ち上げ資源化に向け取り組んでおります。</p> <p>個別の施策の評価について、今すぐにお答えできませんので、次回以降に資料としてお示しいたします。</p>
会長	<p>他の委員の方々、ご意見ございますか。</p> <p>アイデア等、日常感覚が重要かと思えます。</p>
事務局	<p>今後の、スケジュールですがお手元に各施設案内がございます、それらを見ていただき協議に入るのも一つと考えています。</p>
会長	<p>私も、見ることは重要だと考えています。出来れば次回は具体的数値を示していただき、何処を見るのか確認した後に見たいと思います。</p>
事務局	<p>ごみ量の具体的数値等を分析・精査し、次回にご確認いただき見学先を決める際の資料とさせていただきます。</p>
委員	<p>弊社の、見学も視野に入れるということですが、社内で受け入れら</p>

	れるか検討してお答えします。
会 長	次回の議論を経て、具体化したいと思います。
委 員	ごみ質組成分析の結果ですが、3年分の結果になっていますが、すべて同じ地区のごみなのでしょうか。
事務局	同じ地域のごみの結果です。概ね、100kg程度を目安に数箇所のごみ集積所から集めました。
委 員	一度参加したいのですが。
事務局	市民の方々に参加していただいていた、ごみ組成分析調査隊は衛生組合主催の行事です。 今回お示しいたしましたのは、我々がごみを集め、分析については業者委託したものです。
会 長	市民参加の調査の分析結果は出ているのですか。
事務局	はい。
会 長	両方のデータを確認したいのですが。
事務局	調査隊の組成分析は、市民の方にお願ひしますので、あまりひどい物は除いています。
委 員	リサイクルの費用負担について。

事務局	プラスチック・ペットボトルは、リサイクルセンターに保管しております。実質、委託料として支払っています。
委員	ごみの量が減ればいいのですか、処理金額も減ればいいのですか。
事務局	ごみ量が減れば、中間処理・最終処分量等が減少します。
委員	<p>廃棄物会計の調査活動をしております。容器包装リサイクル法が動き出し、税金が使われており、この法律により掛かった金額を知りたいのです。数年前、小金井市でペットボトル(500cc)一本あたりの処理金額23円掛かっているという数値がでました。購入金額の他、処理費用も消費者は負担していますので、そこまで知りたいのです。容器包装リサイクル法の問題を訴えるための材料として活動しているのですが。</p> <p>その、費用の削減も重要だと考えます。</p>
事務局	拡大生産者責任を明確化するため、ペットボトル等の生産者等に費用負担を願うよう、国等に働きかけを続けています。
会長	リサイクルコストが掛かることを、強調することは芳しくないようです。燃やして埋め立てすると、どのくらい金額が掛かるのか、トン当たりの金額を出し、排出抑制することで支出がどのくらい削減できるか、この評価の方が評価しやすいと思います。
事務局	そのデータについては、次回お示しいたします。
委員	補助金を利用して、生ごみ処理機を購入しましたが、あまり使っていませんね。

事務局	臭い等の問題で、利用を中止する方が多いようです。乾燥させ、水分を抜くことが重要だと考えます。
会 長	乾燥させる手段は、あまり賛成できません。乾燥自体でエネルギーを使います。温暖化を促進し、財政支出を減らしましたということになります。
事務局	自然乾燥の方法も考えております。水切り乾燥で、ごみが減るのですが。
委 員	PR していますか。
事務局	市報等で、PR しているのですが。 焼却する場合も、燃料を多く使います。水分を抜くことが重要なのですが。
委 員	前回の、結論を簡単に伝えてもらいたいのですが。
事務局	前回の審議事項は、「武蔵村山市における生ごみの活用について」でございます。生ごみの有効活用について議論していただき、堆肥化等の方向で有効活用するようにとの答申で、その答申に沿って、「ごみ資源化等市民懇談会」を立ち上げ、検討を行なっていただいております。
委 員	その進捗状況を教えてください。
事務局	現在、二度会議を開催し、今月の 29 日には東村山市での実施状況を調査することになっております。

<p>会 長</p>	<p>他市の自治会等で、実施されている状況を確認すると、出来た堆肥等の利用方法に問題があり、長続きできない状況のようです。</p> <p>出来た堆肥の塩分状況の問題もあり、難しい問題のようです。</p> <p>ごみの組成を見ますと、可燃ごみの半分程度を占めているようです。ターゲットとしては大きなごみになります。</p> <p>前年度の審議会で方向性が示されたようです、それを確認させて頂きたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回には、資料としてお示しいたします。</p>
<p>委 員</p>	<p>スケジュールについては？</p>
<p>事務局</p>	<p>今年度6回を考えており、来年度にまたがっても致し方ないと考えています。</p> <p>審議会開催日につきましては、議会月（6・9・12・3月）は避けて開催したいと考えています。</p> <p>次回は、7月に開催をお願いし、そこで見学会を実施するとなりますと、8月頃をお願いすることになります。</p> <p>次回の開催日は、ここでお決めいただくようお願いいたします。</p> <p>次回開催日は、7月9日（月）午後2時から開催することと決定する。</p>

